

令和7年度第3回役員会議事要旨

日 時 令和7年9月19日（金）16時28分～16時41分

場 所 長岡技術科学大学 第1会議室

出席者 鎌土学長、武田理事・副学長、山下理事・副学長、吉田理事

陪席者 馬場監事、野本監事、上地副学長・事務局長、岩橋副学長、宮下副学長、湯川副学長

事務局 事務局次長（総務担当）、監査室長、財務課長、大学戦略課長、企画・広報室長、施設課長、企画・広報室専門員、財務課専門員、総務課参事、総務課専門員、総務課専門職員、財務課財務企画係長、総務課総務係員

配付資料

令和7年度第2回役員会議事要旨（案）

資料1 - 1 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書
（令和7年度）（案）

資料1 - 2 国立大学法人ガバナンス・コード全原則に対する長岡技術科学大学の適合状況
（令和7年度）（案）

資料2 - 1 令和7年度長岡技術科学大学運営経費1次補正予算編成（案）のポイント

資料2 - 2 令和7年度長岡技術科学大学運営経費1次補正予算の編成について（案）

資料2 - 3 令和7年度長岡技術科学大学運営経費1次補正予算（案）

報告1 令和8年度運営費交付金概算要求に係る内示について

報告2 - 1 ネーミングライツ事業について

報告2 - 2 ネーミングライツ事業要項

報告2 - 3 ネーミングライツ事業の命名権料に関する取扱い

報告2 - 4 ネーミングライツ事業ガイドライン

報告3 新福利棟（仮称）整備事業の進捗状況

報告4 - 1 一般社団法人技科大テックブリッジ2024年度予算執行状況

報告4 - 2 一般社団法人技科大テックブリッジ2024年度事業報告書

議事に先立ち、令和7年度第2回役員会議事要旨（案）について説明があり、案のとおり承認した。

【審議事項】

1. 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等について

武田理事・副学長から、資料1 - 1 及び1 - 2に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 令和7年度長岡技術科学大学1次補正予算の編成について

上地副学長・事務局長から、資料2 - 1 から資料2 - 3に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

【報告事項】

1. 令和8年度概算要求に係る内示について
上地副学長・事務局長から、報告1に基づき報告があった。
2. ネーミングライツ事業の導入について
武田理事・副学長から、報告2 - 1から2 - 4に基づき報告があった。
3. 新福利棟整備事業に係る契約手続きの進捗状況について
山下理事・副学長から、報告3に基づき報告があった。
4. 一般社団法人技科大テックブリッジに係る2024年度決算報告について
武田理事・副学長から、報告4 - 1及び4 - 2に基づき報告があった。

【その他】

馬場監事：

学長のリーダーシップのもと、ガバナンス・コードに関しては適切に対応されていると考える。大学の持つ多様なポテンシャルの高さには目を見張るものがある一方で、それが外部に十分伝わっていないと感じる部分があった。しかし、近年の広報活動は着実に成果を上げており、外部委員からも「ブランディングの形が見えてきた」との評価が寄せられており、この効果が社会に明確に表れるまでには数年を要するかもしれないが、引き続き大学の情報発信を重視し、積極的に取り組んでいくことを期待する。

野本監事：

本学学生の就職について、県内企業において本学はリクルートの対象外とみなされているケースが多いように思う。企業と大学の接点の多くはリクルート活動にあるが、その接点が十分に構築されていない結果、本学の知名度はあるものの、大学の様々な活動自体が十分に認知できていない企業が多いと感じる。

以上